

東日本大震災支援通信

「ひとりはおんのため、おんはひとりのために」

2011年5月26日(木)
和郷 災害支援本部(仮称)
Tel 0478-70-5551

震災から二ヶ月以上経過した今も、あまりにも大きな震災の爪跡が残る東北の被災地。それほどまでに今回の震災被害は甚大なものでした。
今回の被災地支援は和郷園がある香取市(旧山田町)と以前姉妹都市として海産物や農産物・人と人の交流があった岩手県の山田町を、旧山田町の菅谷前町長と高岡元町長等と共に訪れ、旧山田町の皆様の心がこもった義援金と宇井香取市長からの親書を届けに、また岩手山田と石巻の現地で頑張っている方々に千葉の新鮮な野菜がたっぷり入ったけんちんうどんの炊き出しと新鮮野菜等の支援物資を届けるために、東北の海岸沿いの被災地支援を行なってきました。

支援報告

1. 支援期日

5月19日(木)～5月21日(土)

2. 場所

岩手県山田町役場前 山田保健センター
宮城県石巻市 医療法人仁明会 齋藤病院

3. 窓口

岩手山田町総務課・健康福祉課、石巻市齋藤病院の管理栄養士さん

4. 支援内容

1)炊出し

20日昼…岩手山田町保健センター前 野菜たっぷりけんちんうどん×1200食分

21日昼…石巻市齋藤病院前 野菜たっぷりけんちんうどん×500食分

2)物資の提供(岩手山田町保健センター)

生鮮野菜各種(きゅうり15kg×4箱、フルティカトマト10kg×13箱、レッドオーレトマト10kg×2箱、レタス2箱)、
卵10kg×8箱、卵とほうれん草のお吸物200食×15箱、豆菓子20袋×35箱、鯉削り節75袋×4箱

5. メンバー

香取市より6名(旧山田町 菅谷前町長・高岡元町長を含む)、(株)和郷代表取締役木内を含む(株)和郷職員9名
(総勢15名)

被災地の現状(一部)

【釜石市】



【大槌町】



【岩手山田町】



【陸前高田市】



【石巻市】



釜石の宿周辺にも瓦礫の山。大槌町では3mほどの堤防が決壊。広範囲の被害が広がる。岩手山田では大きな船が港に乗り上げており、役場前まで火災跡が残っていた。陸前高田は海から数キロはなれた場所まで津波被害が広がり、広範囲にわたって更地と化していた。海岸近くの団地は4階まで窓が割れ、津波の高さがうかがえた。石巻は港へは寄らなかったが街中は数週間前と比較して復旧が進んできている印象を受けた。立ち寄ったほぼ全域の海岸において深刻な津波被害が見受けられ、復旧・復興には数年単位の時間が必要と思われる。

炊き出し支援の様子

【岩手山田町保健センター前(5/20)】



岩手山田町では予定より早く11時前から炊き出しを始め、行列が出来るほどの盛況でした。計1200食分の野菜たっぷりけんちんうどんを提供できました。同じ千葉県日本医師会の方や、岩手山田出身で千葉の香取市にお嫁に来られた方も里帰りしていらっしや、急遽快く手伝って下さいました。ありがとうございました。

【石巻齋藤病院前(5/21)】



石巻齋藤病院には今まで何度か炊き出しを行っており、院長先生や管理栄養士さんともすでに絆が感じられました。弊社代表の木内自ら陣頭指揮を取り、炊き出しを行いました。主に病院スタッフの方や通院患者の方向けの炊き出しとなり、計500食分のけんちんうどんを提供できました。石巻の街中では徐々に復興が進んでいますが、それでも野菜たっぷりの炊き出しは大変喜ばれました。

食材・備品等を提供して頂いた団体の皆様、本当にありがとうございました。

(有)越川ファーム様(寸胴)、合資会社高木英次商店様(ガス関係)、(株)千葉カネイ食品様(菓子・お吸物・かつお節)、(株)千葉県食肉公社様(肉)、生活協同組合ちばコープ様(食材)、(株)ナガシマ化学工業様(容器)、(農)房総食料センター様(寸胴、ガス台)、和郷園生産者様(野菜)

旧山田町元町長等による岩手山田町への慰問



菅谷前町長より
宇井市長からの親書の贈呈



高岡元町長より義援金の贈呈



震災当日に発生した大規模火災



被害状況の説明



航空写真による被害状況説明

今後の被災地支援活動について

炊き出しという形での現地直接支援は今回で一区切りしますが、日本赤十字社への募金は継続していきます。今後は和郷園生産者の農場での雇用支援や被災地における農業の復興支援などを検討しております。

和郷園がある香取市(旧山田町)は岩手山田町と以前姉妹都市であり、千葉の農産物(ペニアズマなど)や岩手の水産物(ワカメ・ホタテなど)の交換や人の交流(小中学生のホームステイ等)、祭りでの出店などの交流を行ってきました。今回、千葉の旧山田町元町長等が岩手山田町を慰問し、宇井香取市長の親書や義援金の贈呈などを行いました。沼崎山田町町長より「皆様の心が詰まっていますので大切にに使わせて頂きます」とのお言葉を頂きました。岩手山田では全体の半数以上の住居が全壊または半壊し、遺体収容者数と安否不明者数の合計で900名近い方々が被害に遭われたとの事です。

今回の東日本大震災の被害は甚大で、かなりの広範囲に広がっていました。岩手山田も大槌も、釜石も石巻も相当な被害でした。途中で立ち寄った陸前高田市は奥の奥まで津波が押し寄せ、街全体が以前の姿の想像がつかないほどでした。このような被害が東日本一帯で起こっている事を思うと、復興支援は国全体・国民全体で継続して行っていく必要性を実感しました。和郷園は今後も私達に出来ること、すべき事を考え、実行していきたいと思えます。